

第11回防具付全日本空手道選手権大会 田代中 有里脩希さん全国3位

7月27日に鹿児島市で開催された第11回防具付全日本空手道選手権大会において、中学2年生男子組手の部で第3位に輝いた田代中学校2年の有里脩希さんが、新田町長を表敬訪問しました。有里さんは中学校1年生から空手を始め、週3回の練習に励んでいます。「将来はお父さんの仕事を継ぎたい」と笑顔で話しました。



妹の愛月さん(田代小4年)も兄とともに練習に励んでいます。(写真左) 現在、脩希さんが5級。愛月さんが7級。

田代地区には2つの観光農園があります。
浜田農園 ☎ 0994-25-2759、しばたて観光 ☎ 0994-25-3077



田代幼稚園児がハサミ入れ 花瀬観光農園 開園式

8月1日、ぶどうの収穫時期を迎えた花瀬観光農園で開園式が行われました。田代幼稚園の年長児によるハサミ入れの他、今年度は錦江町地域おこし協力隊 OG の伊藤愛さんによるフルートのミニコンサートも開催。花瀬観光農園の濱田隆介さんは「芽の出方が例年より遅れたが、だんだん追いついてきた。糖度がのって、色つきもよい」と語りました。

ステージ前に集まり、音楽に合わせて踊る観客たち。ちびっこたちもノリノリでダンス。夏休みの素敵な思い出になったことでしょう。



今年もアツイナツがやって来た 錦江レゲエ浜祭り開催

8月10日、神川海岸で錦江レゲエ浜祭りが開催され、多くの来場者でにぎわいました。ステージでは、BON DXさんやCHOMORANMAさん、DANGER SHUさんなど多数のアーティストが出演し、歌やダンスを披露。大人も子どもたちも会場一体となって盛り上がりました。

与論と錦江の絆を これからも 「ヨロンパナウル少年の船」 錦江町訪問

8月6日、錦江町と姉妹町盟約を結んでいる与論町から小学生8名と引率4名の「ヨロンパナウル少年の船」のみなさんが本町を訪れました。ヨロンパナウル少年の船が本町を訪れるのは平成27年以来。錦江町の鎌田教育長が姉妹町になった経緯を説明。与論中学校1年の前田雅さんは「先人たちが残したつながりを受け継いでいきたい」と述べました。



ヨロンパナウル少年の船のみなさんは、与論町出身者が戦後移住し、開拓した盤山地区を視察し、花瀬バンガローに宿泊しました。

旧宿利原小学校の校庭がお祭り会場に。町内外からたくさんの方々が集まり、夏の夜のひと時を楽しみました。



閉校した小学校に にぎわい戻る 旧宿利原小学校で夏祭り開催

8月16日、旧宿利原小学校校庭で夏祭りが開催されました。宿利原地区の若者たちで構成される「宿利原もりあげ隊」が主催し、スイカ早食い競争やラムネ早飲み対決、カラオケ大会などを企画。宿利原地区産業部長の笑喜和也さんは「閉校を機に、若手で話し合いを重ねた。想像以上のにぎわいで驚いている。今後も続けていければ」と語りました。

多世代で“ごちゃ混ぜ”交流 ゲストハウスよろっで 癒しの場に

よろっでで活動する方々が集まり、交流会が行われました。児童育成支援拠点事業等ではよろっでを利用する子どもたちの他、ゆうゆうカフェのメンバーや花の木ファームの利用者など、総勢約60人が集合。グループに分かれて、花の苗植えや積み木づくりなどの作業をした後、参加者全員でバーベキューを楽しみました。



よろっでは今年度から放課後の居場所づくり等にも活用され、幅広い世代が集い、笑顔が広がる場所となっています。

助け合い体験カードゲームでは「〇〇手伝って」「いいよ」「いや、私にはできない」など、参加者たちが楽しく交渉しました。



有償ボランティア 地域生活応援員 ボランティア活動の基礎を学ぶ

7月30日、地域生活応援員研修会が行われ、現在「生活応援員」に登録している10名が参加しました。研修会では、鹿児島県社会福祉協議会の池下真也さんが、ボランティア活動の基礎知識について講演。池下さんは「ボランティアは無理をすると続かない。自分に合ったボランティアを見つけて」と語りました。